

なでしこ

令和6年4月1日
第308号

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会事務局
社会教育課青少年愛護担当
所在地：尼崎市三反田町1丁目1-1
【電話】06-6423-8501

機関誌「なでしこ」は尼崎市内各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。
「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。
子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いを込めています。

永年表彰の受賞おめでとうございます



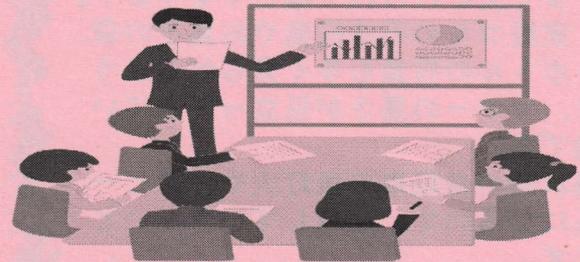
令和6年1月29日、尼崎市役所特別会議室にて、尼崎市少年補導委員永年表彰の表彰式がありました。

松本市長より、一人ひとりに感謝状が手渡され10年の永きに渡り、青少年の健全育成・非行化防止に取り組んでこられた皆様に、感謝の言葉をいただきました。

28名の方が、10年感謝を受賞されました。



人権研修会で、子ども食堂 について学びました



令和6年2月28日、中央北生涯学習プラザにて、認定 NPO 法人子どものみらい尼崎 理事長、尼崎子ども食堂ネットワーク 代表 濱田格子さんを講師に招き「尼崎の子ども食堂・子どもの居場所～みんなで護る子どもの安心・安全～」をテーマに人権研修を開催しました。「子ども食堂とは」からお話いただき、尼崎子ども食堂ネットワークのことやコロナ禍時の子ども食堂の活動状況、また、濱田さんが活動されている「MUKOカフェ」の取り組みなどをお聴かせいただきました。お話からの子どもたちの地域での居場所の大切さや今の子どもたちが置かれている状況について理解を深めることができ、今後の見守り活動に活かしていきたいお話でした。



～各地区の活動から～

中央地区

中央地区にある広場や公園を補導活動で廻りながら、子どもたちが安心して遊べる環境が整っているかということも確認しています。フェンスや柵、ポールが設置されているか、草木が生い茂っていないか、看板や表示があるか、等々。子どもたちが安心して遊べる環境を整えるのは、私たち大人の責任です。気になる箇所がある時は、積極的に声を上げていきたいと思っています。

大庄地区

- ・ある公園の滑り台付近に盗撮していたかは不明ですが、20歳代のスマホを持った不審な若者を見かけ、その後、気にかけて巡回をしています。
- ・学校の下校時、カバンの投げ合いをしながらふざけていて自転車、歩行者に迷惑をかける行為がありました。
- ・高校生男子のデコ自転車に笑顔を頂きました。

武庫地区

最近の公園では、ご老人や子どもたちの姿が多く見かけられて嬉しくなります。でも、家庭ゴミの不法投棄やお菓子の袋、ペットボトルの投棄も多く見られるようになり、マナーの悪さが目立ってきていて残念です。

日暮れ時の自転車の無灯火や、スピードが気になるので、注意していきたいと思っています。

小田地区

日差しも暖かくなり行動範囲も広くなる季節になりました。

子どもたちの帰宅時間が、日暮れと共に延びています。

事故なく安全に帰宅するように声かけを心がけています。

立花地区

北部の公園で夜10時頃から中学生らしき7～8人の男女が声高に談笑しており、深夜2時まで帰らずにいた。また同じ子たちとは特定できないが早朝にバスケットをしていることもあり、公園近くの補導委員さんが気を配っている。

窓口販売を行う人気店が近日オープン予定だが、幹線道路から入った角地なので、行列が交通の妨げにならないか、今後注視していきたい。

園田地区

4月になり学年が進んで、子どもたちにとって、新たな学校生活、新しい学校、先生、友達と、何もかもが楽しみである一方、少しながら不安を抱える日々が始まります。

私達、少年補導委員も新しいメンバーとなりましたが、門出をむかえた子どもたちが事故、事件に巻き込まれない様、パトロールをしていきたいと思っています。

《青少年健全育成・非行化防止標語の募集》

5月に、尼崎市青少年健全育成・非行化防止標語の募集が行われる予定です。毎年多くの子どもたちや一般の方々から応募があり、その時代に合った言葉で表現した素晴らしい標語ばかりです。

コラム

近所の梅がとても綺麗に咲き誇っています。梅は酷寒の刺激がなければ咲かないと聞きます。寒さに耐える冬のような、どんなに辛くてもその苦しみが花を咲かせる元となるのではと思います。子どもたちも様々な環境の中で色々な経験を通して大きく成長されるのを楽しみに、寒さ暑さの中も暖かい心と優しい目で見守り、私たちの愛の一声が一助となればと思う今日この頃です。

編集後記

4月は、進級、進学と新たな門出の時節です。子どもたちは、新たな期待と希望に満ちあふれているのではないのでしょうか。その反面、不安な気持ちも抱えているかもしれません。そんな時、ひとりでも多くの子どもたちに何気ない声かけをして、温かい見守り活動を継続していきたいものです。

今年度もどうぞよろしく申し上げます。